

令和4年度「都道府県・市区町村等日本語教育担当者研修」
地域のニーズを踏まえた日本語教育の体制づくりの検討
～「地域における日本語教育の在り方について(報告)」の観点を踏まえて～

Japanese Language Education

日時:令和4年**12月26日**(月)13時00分～17時30分(4時間30分)

主催:文化庁(運営:株式会社Piic)

方法:オンライン(ウェブ会議システム ZOOM)により開催

対象:都道府県及び市区町村において地域における日本語教育を担当する職員・
コーディネーター等(国際交流協会の職員を含む。)

申込:事前の登録が必要です。右の専用の登録フォーム(二次元コード)よりお申込みください。

登録フォーム用
二次元コード



1. 施策説明

・文化庁／出入国在留管理庁／総務省／文部科学省

2. 文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における審議状況報告

3. 基調講演

「地域における日本語教育関連施策の現状と課題」

株式会社三井物産戦略研究所産業情報部

主席研究員 大木 義徳 氏



4. 実践報告・質疑応答

i 日本語教育の参照枠を活用した日本語教育の展開—オンラインによる教育の実施

・岩手県ふるさと振興部国際室 主事 高橋 拓実 氏

・公益財団法人岩手県国際交流協会交流推進課 主事 佐々木 葵 氏

・岩手地域日本語教育コーディネーター 藤波 大吾 氏

ii 企業と連携した日本語教育の体制整備の展開

・福岡県企画・地域振興部国際局国際政策課 課長補佐 鹿毛 久史 氏

・直方市教育委員会文化・スポーツ推進課 課長 梅原 達巳 氏

iii 都道府県と市町村の連携による日本語教育の展開—基本方針策定を踏まえて—

・愛知県県民文化局社会活動推進課多文化共生推進室 室長補佐 太田 美代子 氏

・豊田市生涯活躍部国際まちづくり推進課 主査 丸山 宗祐 氏

5. 実践報告を踏まえた参加者同士の意見交換

6. 情報提供

日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでのくらし」追加コンテンツ紹介
・凸版印刷株式会社

